

令和 5 年コウナゴ曳網調査結果 No.3

令和 5 年 2 月 9 日

福島県水産海洋研究センター

【相馬海域】

1 調査方法

- ・ 2 月 3 日に概要をお知らせした調査船拓水による相馬海域(鵜ノ尾埼定線)のコウナゴ調査結果 (2 月 3 日実施) の詳細をお知らせします。
- ・ 調査点は 37-48N 線上の、141-00E(水深 10.9m)、141-02.5E(水深 23.8m)、141-05 E(水深 29.4m)、141-07.5E(水深 31.4m)、141-10 E(水深 39.2m)、141-12.5E(水深 43.7m)、141-15E(水深 52.7m)、141-17.5E(水深 52.7m)の 8 点です。
- ・ 丸稚ネットで水深 10m 付近 (一番灘の定点は表層) を 5 分間曳網しました。
(曳網船速: 1.5kt)

2 結果

- ・ コウナゴの採捕数は 1 尾でした(図 1)。全長は 13.1mm でした。
- ・ 表面水温は 8.4°C~12.2°C でした (図 1)。
- ・ コウナゴ採捕数について過去の調査結果は図 2 のとおりです。

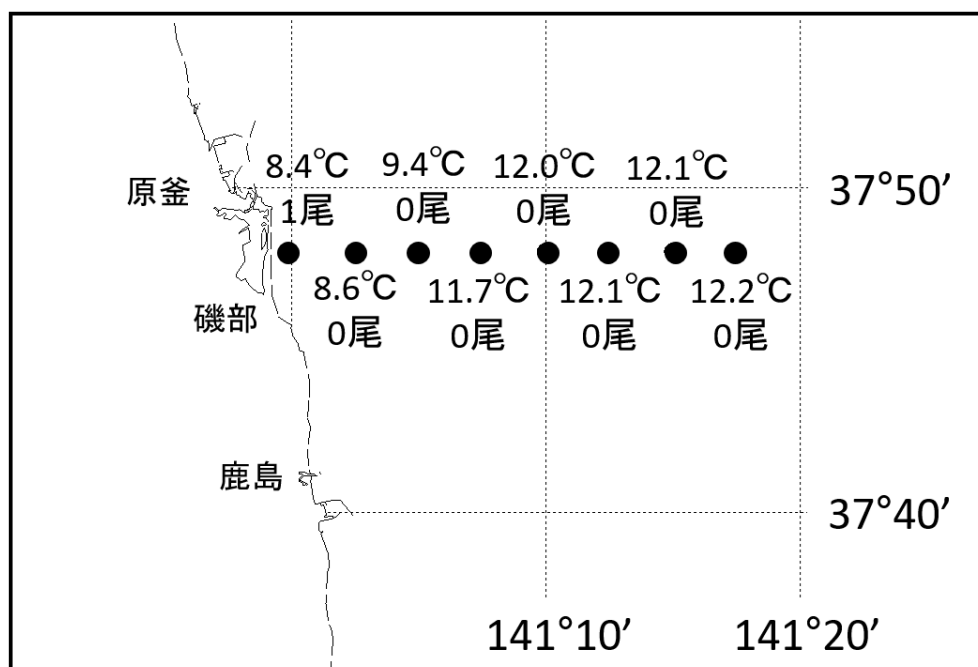


図 1 コウナゴ採捕数

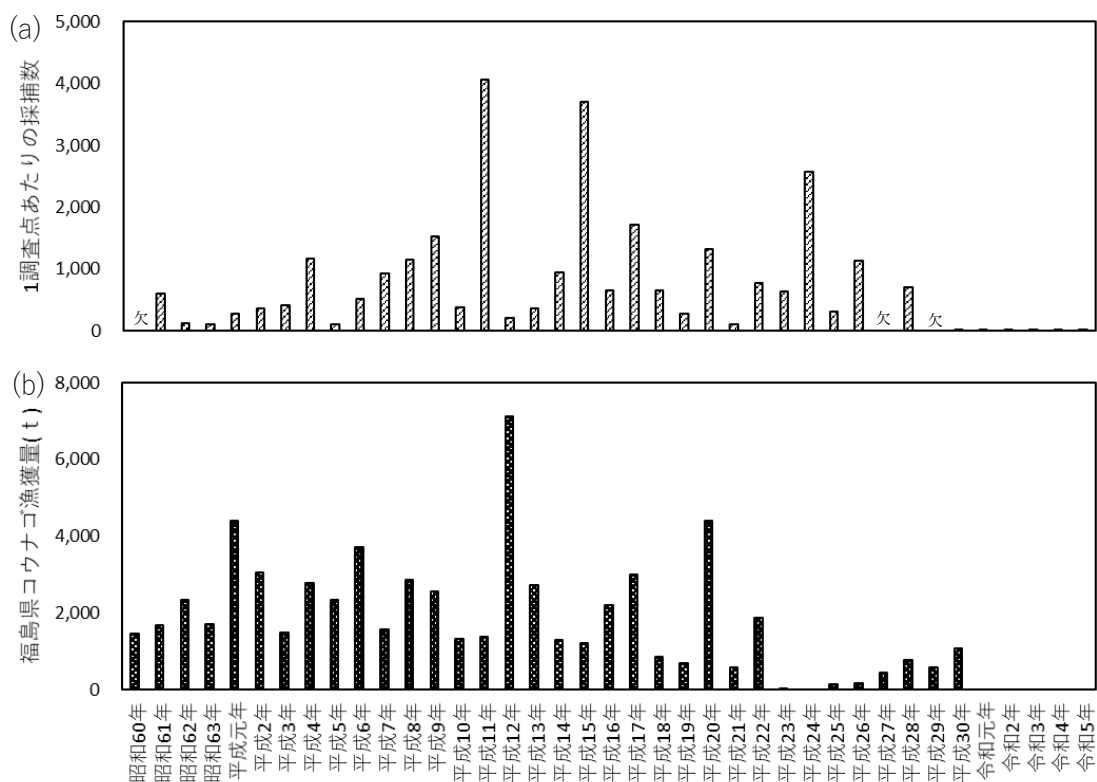


図2 (a) 鵜ノ尾埼定線における1調査点あたりの採捕数(1、2月)
(b) 福島県の年別コウナゴ漁獲量

丸稚ネットの構造は以下の図3のとおりです。

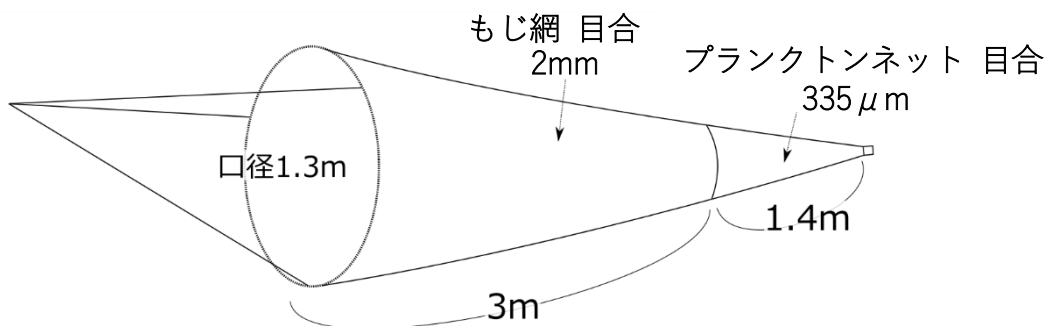


図3 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>